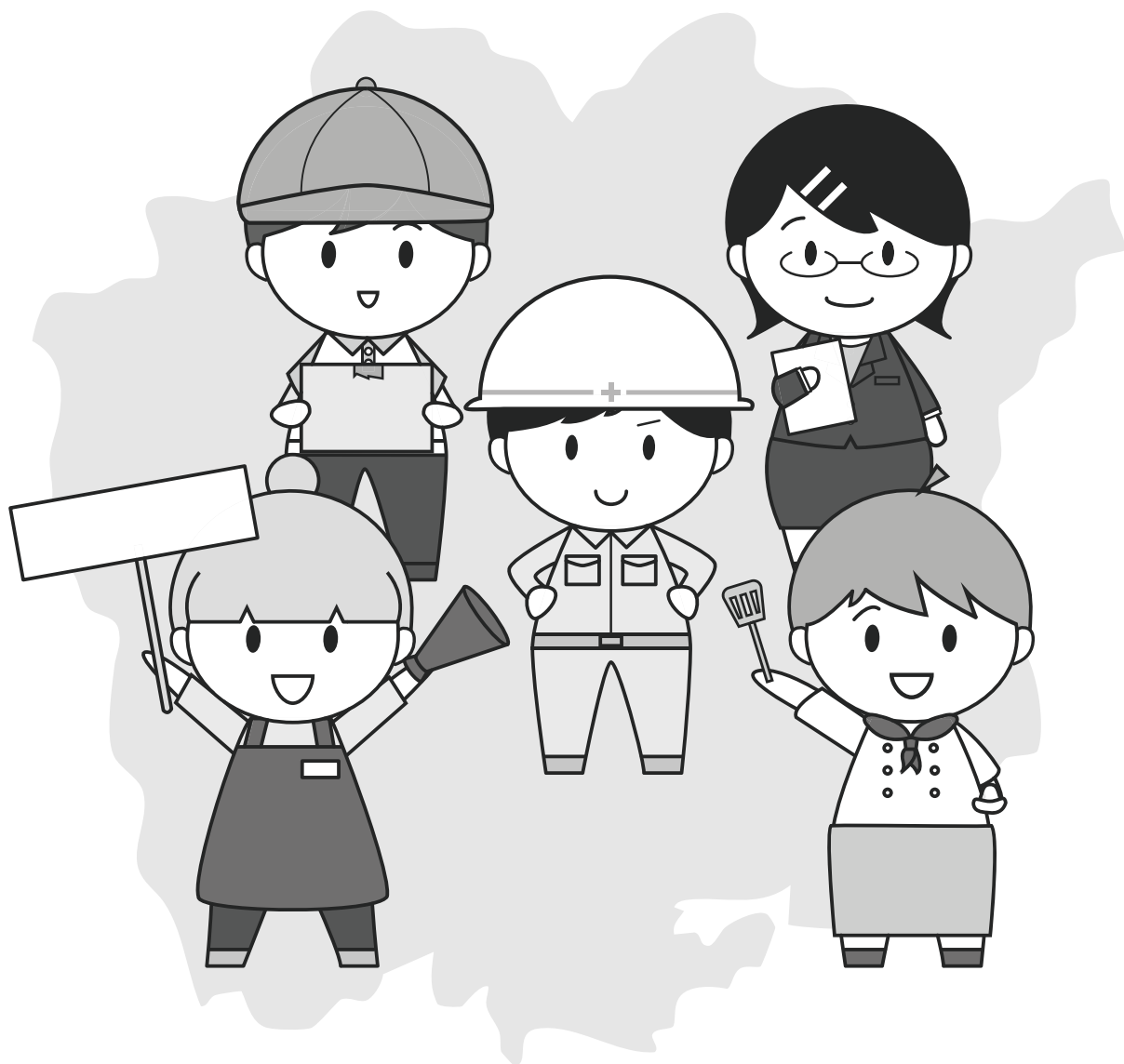


中小企業景況調査報告書

令和 7 年度

第 4 回（令和 8 年 1 月～3 月期）



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和8年1月～3月期の実績（3月は見込）及び令和8年4月～6月期の見通しを対象としたこの調査は、令和8年3月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	14	3	2	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	2	4	6
鏡野町	〃	15	2	2	5	6
合計	12商工会	179	41	29	55	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 業種別の景況概要	2
(3) 主要 4 項目及び業況判断D I の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要 3 項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要 3 項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要 3 項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要 3 項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

1 産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは横ばいで推移した。製造業・建設業では改善傾向が続くものの、小売業・サービス業の悪化により全体の改善には至っていない。原材料・仕入の高止まりが続く中、海外情勢の不安定さも加わり、来期の見通しには慎重な見方が多い。

(1) 産業全体の業況

- ・産業全体の業況DIは、-13.6とほぼ横ばい（前期差0.1ポイント減少）。
来期は-16.4であり、業況判断は低下すると予想。
- ・売上（完成工事）額DIは、前期から5.6ポイント低下し、-13.4となった。
来期見通しは-21.2であり、マイナス幅が拡大する見通し。
- ・採算DIは、前期から6.8ポイント悪化し、-21.9となった。
来期見通しは-23.2であり、マイナス幅がやや拡大する見通し。

(2) 業種別の景況概要

製造業 「業況判断DI」は、2.4、対前期比7.3ポイントの好転（P.6）

経営上の問題点	
第1位	原材料価格の上昇
第2位	需要の停滞
第3位	人件費増加、製品ニーズ変化、従業員確保難、大企業の進出、熟練技術者の確保難

業況判断DI値は、好転は増減なし、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DIが減少、採算DIが増減なし、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

建設業 「業況判断DI」は、10.3、対前期比13.8ポイントの好転（P.10）

経営上の問題点	
第1位	材料価格の上昇
第2位	従業員の確保難
第3位	熟練技術者の確保難、材料費・人件費以外の経費の増加、請負単価の低下・上昇難

業況判断DI値は、好転は増減なし、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが増加、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが減少した。

小売業 「業況判断DI」は、-35.8、対前期比6.2ポイントの悪化（P.14）

経営上の問題点	
第1位	仕入単価の上昇
第2位	消費者ニーズの変化への対応
第3位	大型店・中型店の進出による競争の激化

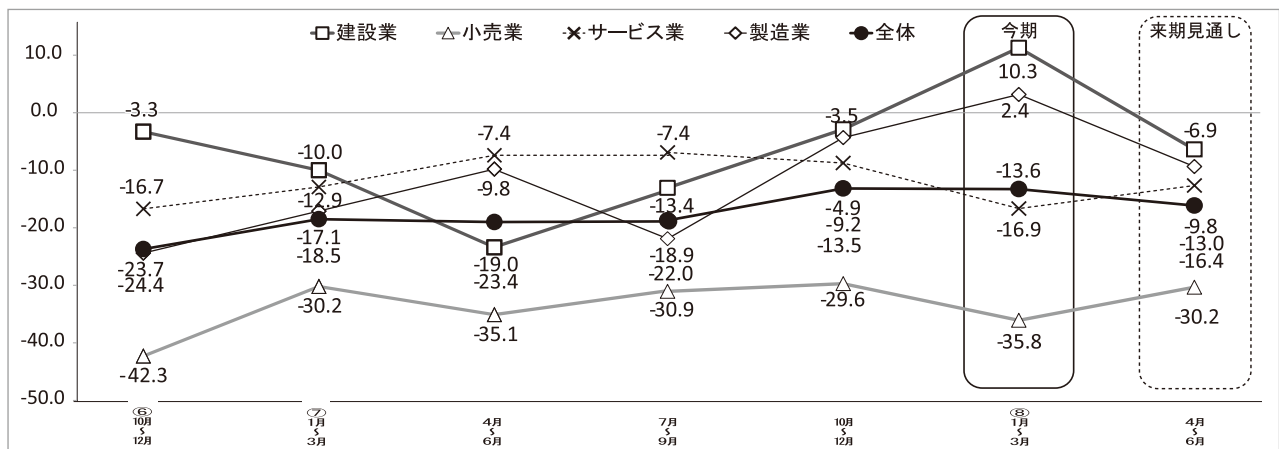
業況判断DI値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが減少（悪化）した。

サービス業 「業況判断DI」は、-16.9、対前期比7.7ポイントの悪化（P.18）

経営上の問題点	
第1位	利用者ニーズの変化
第2位	材料等仕入単価上昇、需要停滞
第4位	人件費以外の経費増、従業員の確保難、熟練従業員の確保難

業況判断DI値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上（収入）額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが減少（悪化）した。

<図 1－1>業況判断D I の推移



●調査対象企業からのコメント

製 造 業

- ・現時点では好転しているものの今後はまだ不透明。原材料費も高騰しており、いつまで上がり続けるのか懸念している。（他に分類されないはん用機械・装置製造業）
- ・従業員の確保難が顕著になってきた。外国人に頼らざるを得ない状況。また、製品単価の上昇も経費増の部分を補えない。（自動車部分品・附属品製造業）
- ・個人消費の買い控えが今後心配である。（木製家具製造業（漆塗りを除く））

建 設 業

- ・売上額は改善したが、次の仕事の為の材料仕入を行うための資金繰りに苦慮。（型枠大工工事業）
- ・人件費の増加に加え、大工さんの不足により現場を回すのが大変である。利益は上がったが、金利の上昇、下請単価も上がり支払いも増加して、現金もなかなか残らない。（建築工事業(木造建築工事業を除く)）
- ・同業者の廃業等で顧客引継ぎ等が行われているが、人材確保が急務である。（電気配線工事業）
- ・世界情勢不安による原材料の高騰を懸念している。（鉄骨工事業）

小 売 業

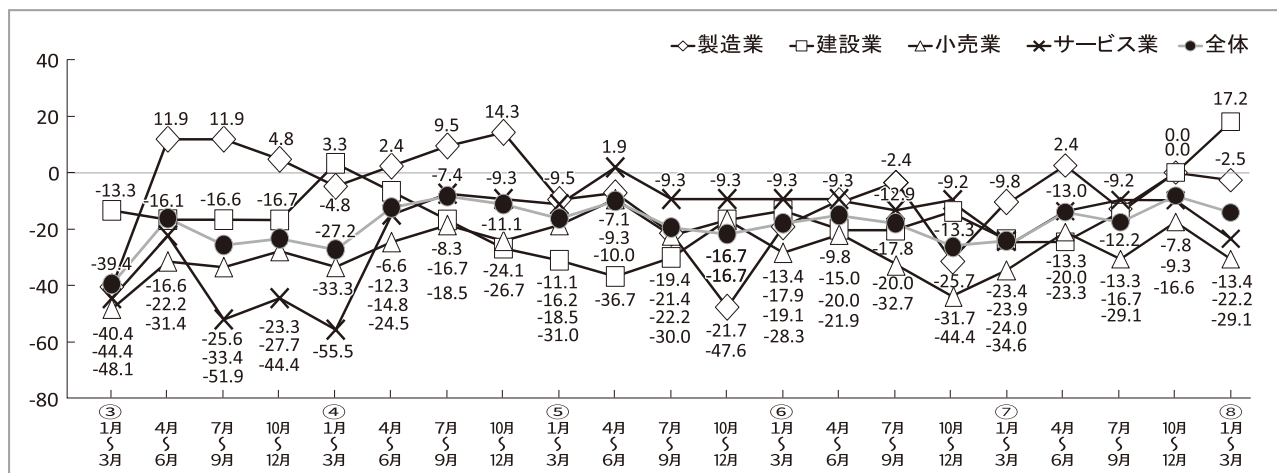
- ・仕入れ価格と人件費の上昇がやや営業利益を圧迫し始めている。今年度は値上げを実施予定で価格転嫁していくことで適正利益を確保したい。（米穀類小売業）
- ・地域住民の高齢化によって客数減少。車の免許返納などで買い物ができない高齢者が増加。（鮮魚小売業）
- ・大手ECやメーカーがECに参入し売上確保が困難に。（他に分類されない織物・衣服・身の回り品小売業）
- ・大型店のような消費者ニーズ（キャッシュレス化等）への対応ができない。（各種食料品小売業）

サービスマ

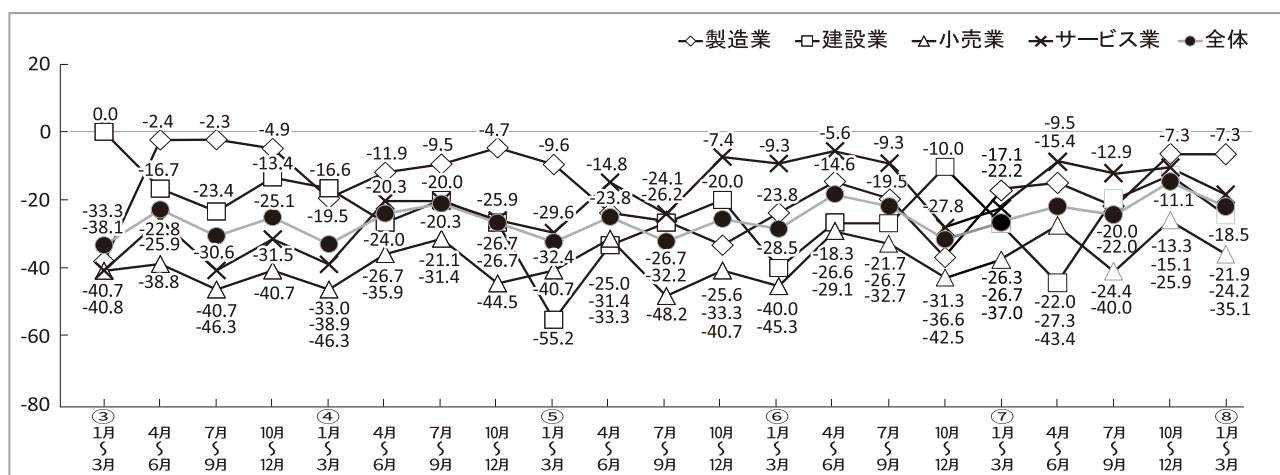
- ・魚の仕入れ価格が上昇している。従来は年末をピークに年始から徐々に下降していたが、高止まりの状態である。今後は料理の内容の見直しも検討する必要がある。（日本料理店）
- ・高齢で年金生活をしている方が増えてきた。金額を上げるのも難しい。送迎のお客様も増えてきた。（美容業）
- ・人件費の年々の上昇、材料や部品等仕入れ単価の上昇により経営を圧迫している。（自動車一般整備業）

(3) 主要4項目及び業況判断D I の推移 —前年同期比—

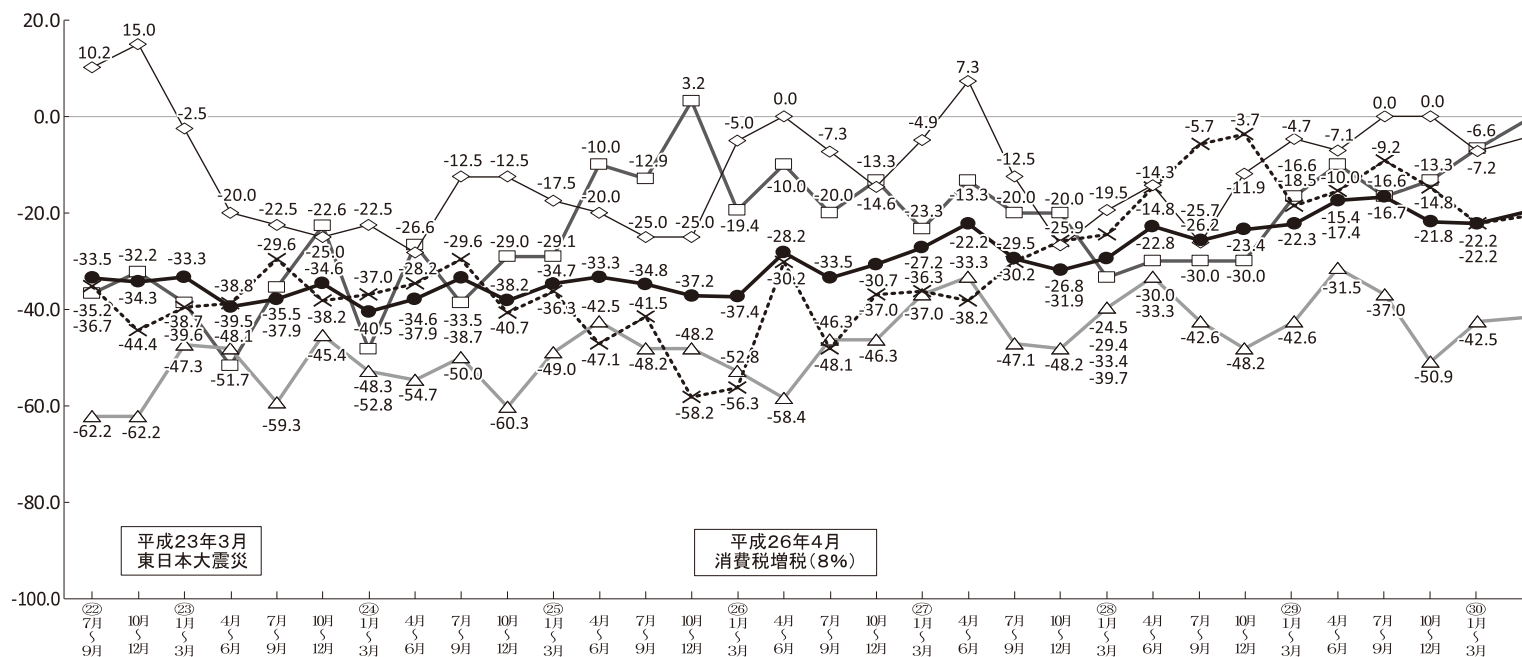
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



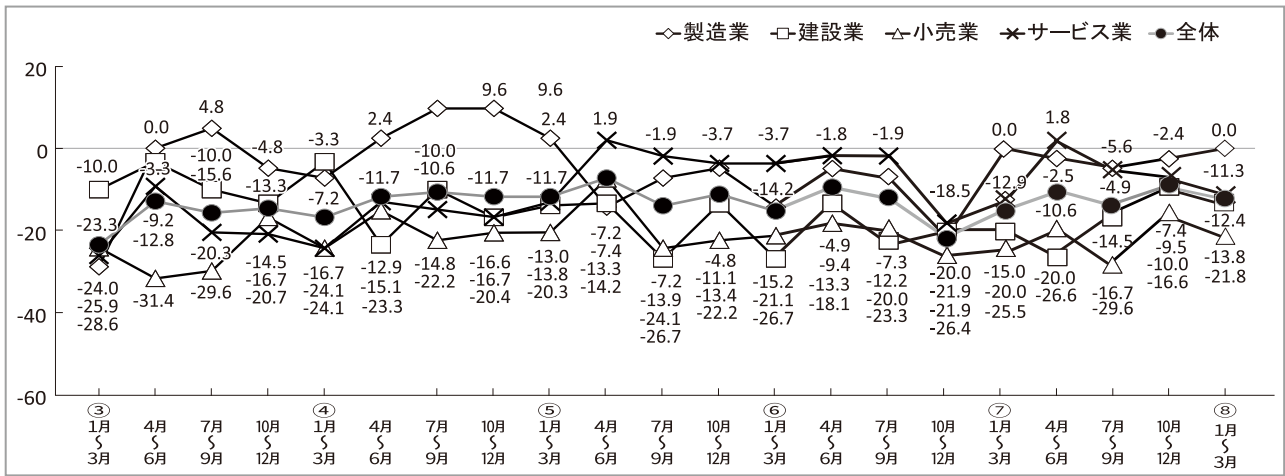
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



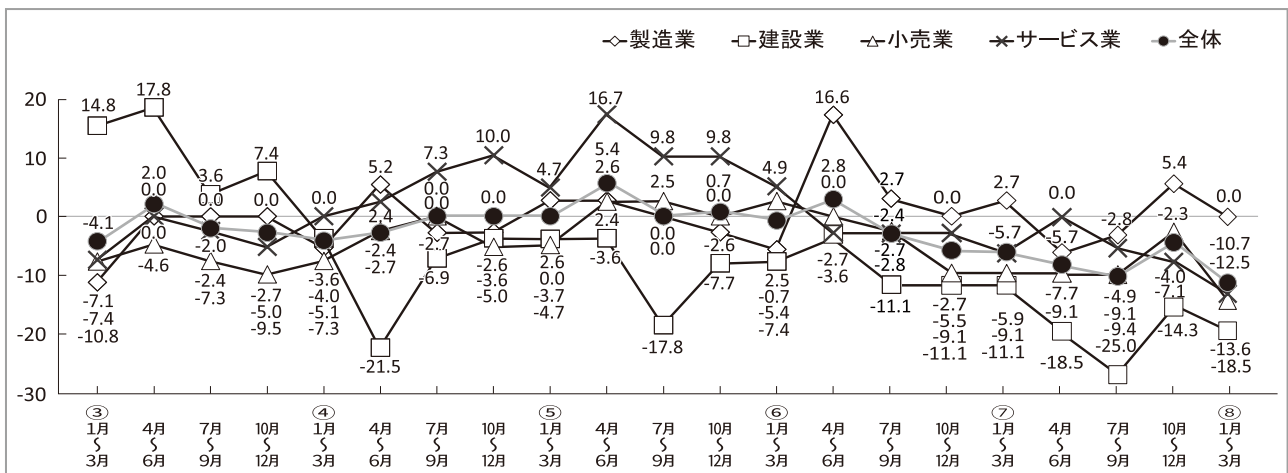
<図1-6> (岡山県)



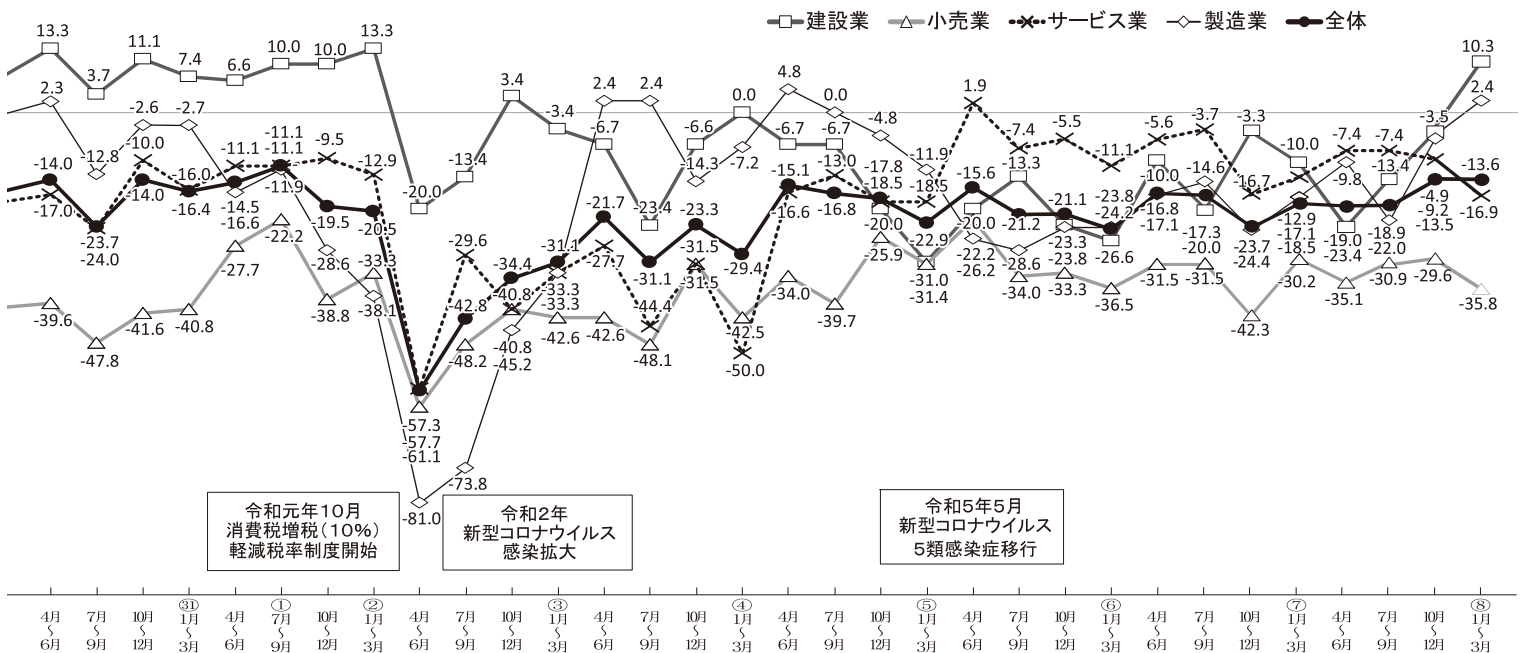
<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移



<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移

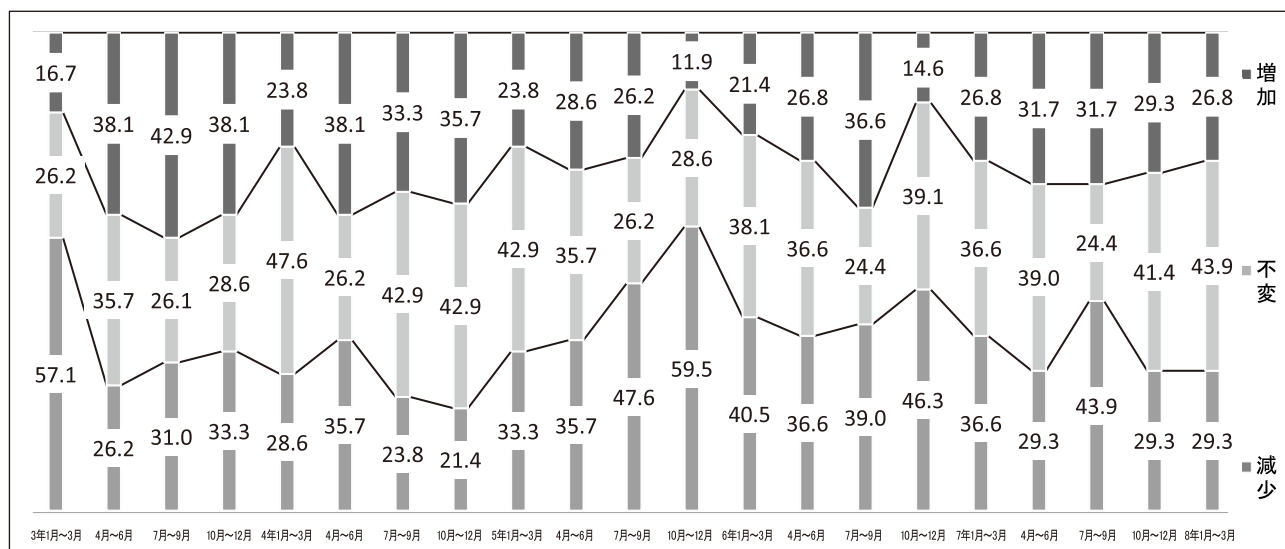


商工会地区の業況判断D I

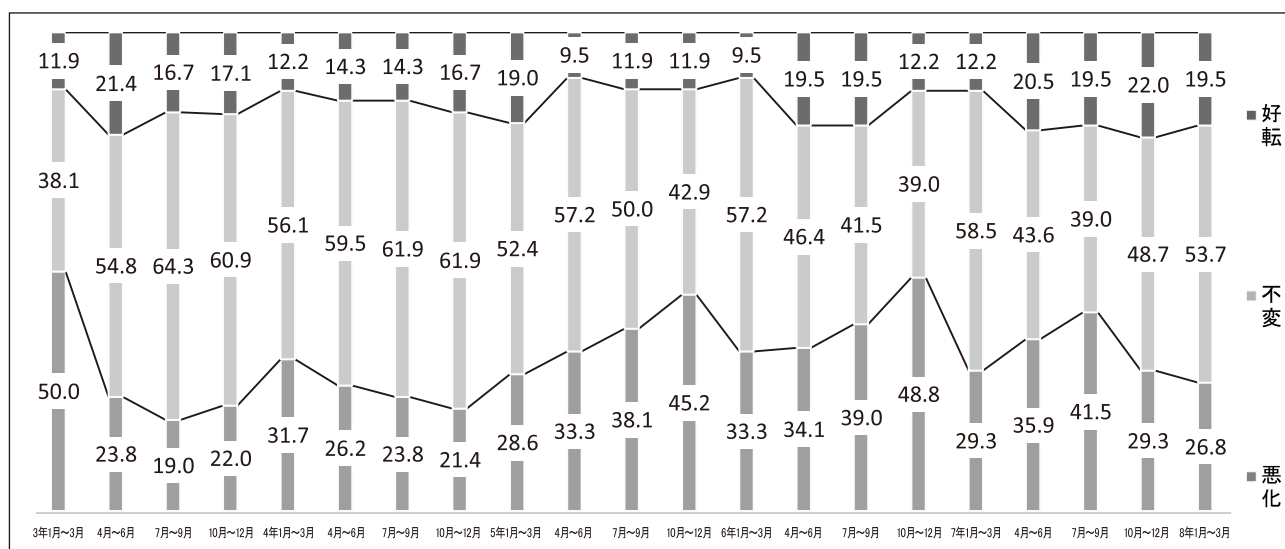


(2) 主要3項目の状況

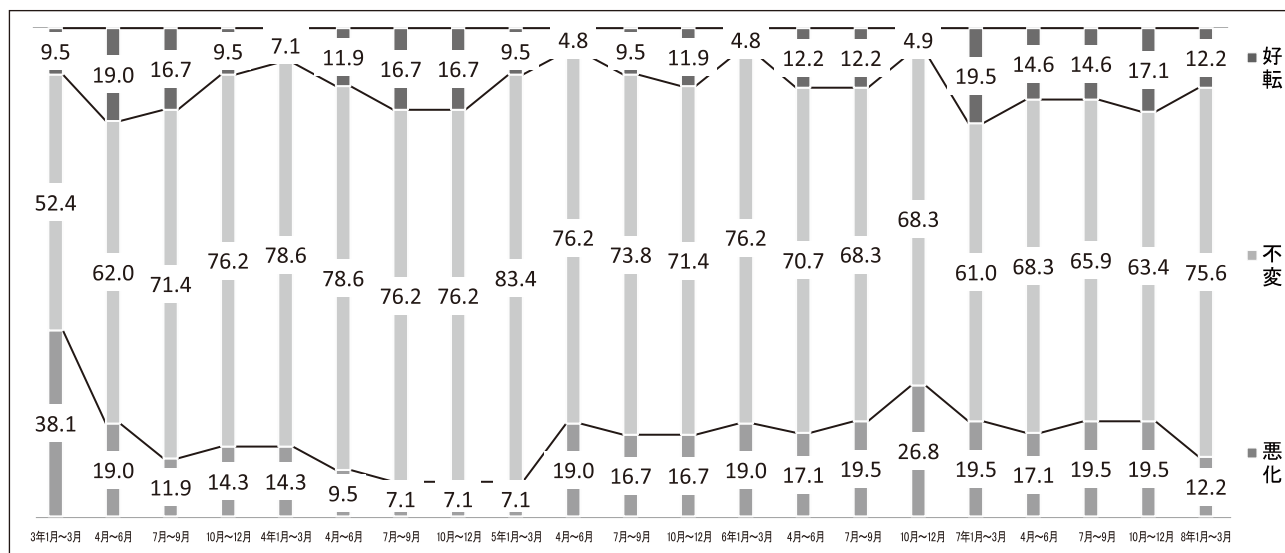
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況

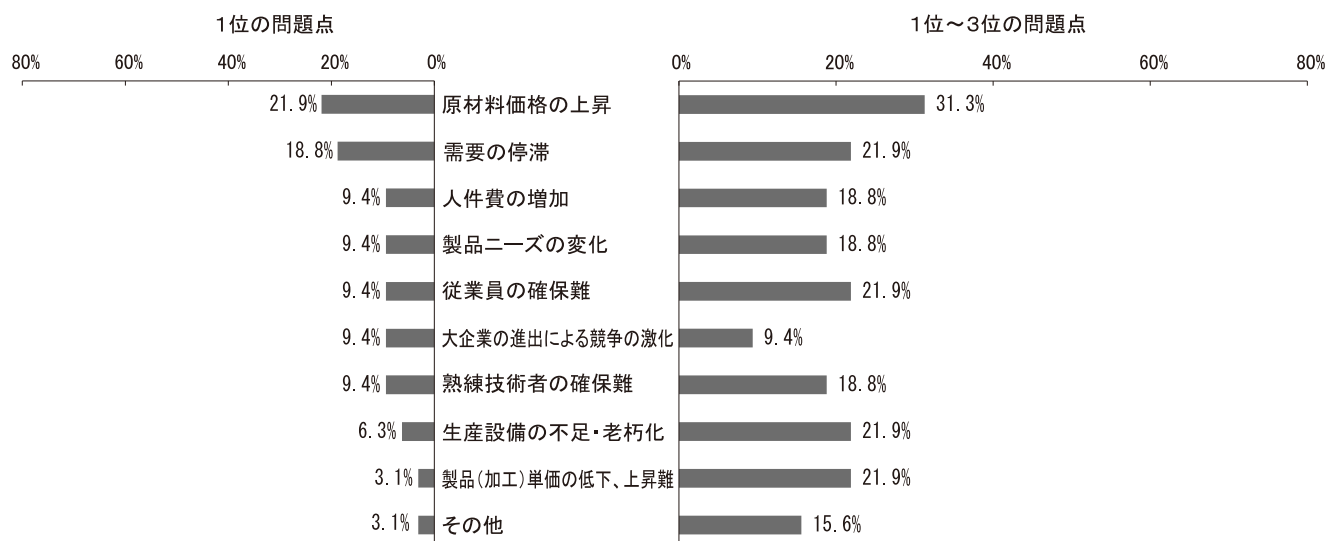


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況



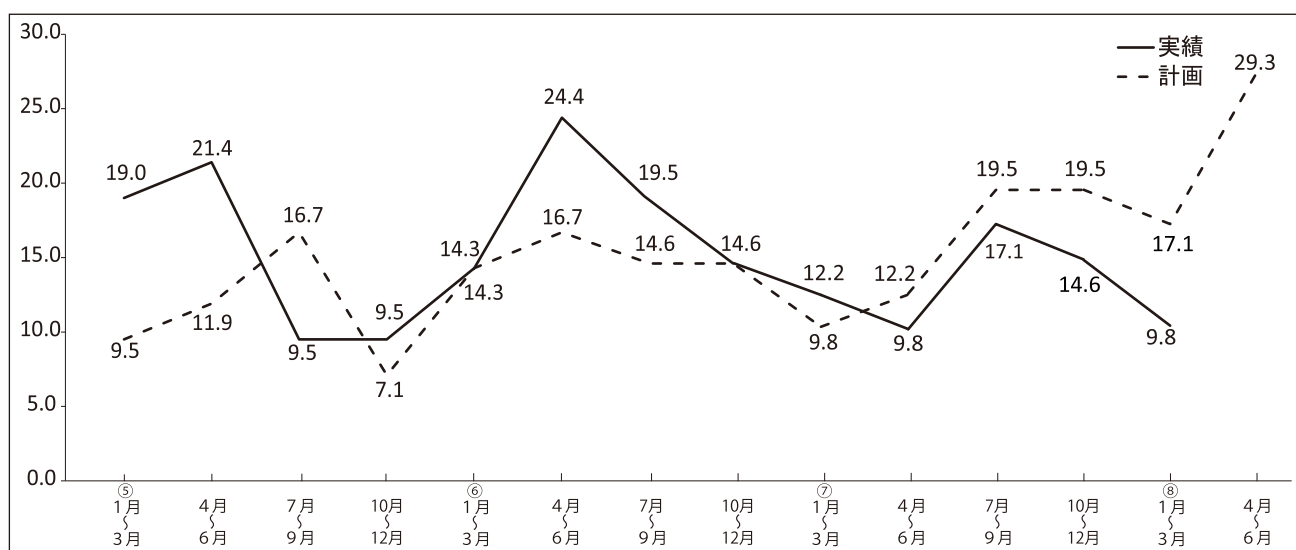
（３）経営上の問題点の状況

＜図２－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図２－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表２－１＞（岡山県）新規設備投資

	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月
実施した 計画している	19.0 9.5	21.4 11.9	9.5 16.7	9.5 7.1	14.3 14.3	24.4 16.7	19.5 14.6	14.6 14.6	12.2 9.8	9.8 12.2	17.1 19.5	14.6 19.5	9.8 17.1	29.3
土地	0.0 25.0	0.0 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 28.6	0.0 0.0	16.7 16.7	20.0 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
工場建物	12.5 25.0	44.4 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	20.0 14.3	12.5 16.7	16.7 25.0	20.0 25.0	25.0 40.0	42.9 50.0	50.0 12.5	0.0 14.3	25.0
生産設備	62.5 25.0	11.1 20.0	50.0 42.9	75.0 100.0	83.3 50.0	60.0 57.1	50.0 50.0	50.0 33.3	20.0 0.0	50.0 60.0	14.3 50.0	66.7 37.5	25.0 57.1	83.3
車両・運 搬具	25.0 0.0	11.1 40.0	25.0 14.3	0.0 0.0	16.7 33.3	0.0 14.3	37.5 33.3	33.3 0.0	20.0 75.0	25.0 0.0	0.0 25.0	16.7 37.5	25.0 42.9	25.0
付帯施設	12.5 50.0	11.1 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	10.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	42.9 12.5	0.0 25.0	0.0 14.3	0.0
OA機器	12.5 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	10.0 28.6	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 12.5	25.0 14.3	16.7
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	12.5 16.7	16.7 16.7	0.0 25.0	25.0 20.0	14.3 12.5	16.7 0.0	25.0 14.3	0.0
その他	0.0 0.0	22.2 0.0	25.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	10.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	20.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 14.3	0.0
実施していない 計画していない	81.0 90.5	78.6 88.1	90.5 83.3	90.5 92.9	85.7 85.7	75.6 83.3	80.5 85.4	85.4 85.4	87.8 90.2	90.2 87.8	82.9 80.5	85.4 80.5	90.2 82.9	70.7

(5) 主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和８年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	26.8	43.9	29.3	-2.5
	前期	29.3	41.4	29.3	0.0
	今期－前期	-2.5	2.5	0.0	-2.5
	来期	22.0	48.7	29.3	-7.3
	来期－今期	-4.8	4.8	0.0	-4.8
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	11.1	88.9	0.0	11.1
	今期－前期	-11.1	11.1	0.0	-11.1
売上（加工）単価	今期	19.5	75.6	4.9	14.6
	前期	19.5	73.2	7.3	12.2
	今期－前期	0.0	2.4	-2.4	2.4
売上（加工）数量	今期	24.4	41.5	34.1	-9.7
	前期	26.8	41.5	31.7	-4.9
	今期－前期	-2.4	0.0	2.4	-4.8
原材料仕入単価	今期	48.6	51.4	0.0	48.6
	前期	51.4	45.9	2.7	48.7
	今期－前期	-2.8	5.5	-2.7	-0.1
原材料在庫数量	今期	11.1	83.3	5.6	5.5
	前期	5.6	83.3	11.1	-5.5
	今期－前期	5.5	0.0	-5.5	11.0
製品在庫数量	今期	5.7	85.7	8.6	-2.9
	前期	8.6	80.0	11.4	-2.8
	今期－前期	-2.9	5.7	-2.8	-0.1
採算（経常利益）	今期	19.5	53.7	26.8	-7.3
	前期	22.0	48.7	29.3	-7.3
	今期－前期	-2.5	5.0	-2.5	0.0
	来期	19.5	53.7	26.8	-7.3
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0
引合い	今期	17.5	55.0	27.5	-10.0
	前期	17.5	60.0	22.5	-5.0
	今期－前期	0.0	-5.0	5.0	-5.0
受注残	今期	10.3	79.4	10.3	0.0
	前期	7.3	73.2	19.5	-12.2
	今期－前期	3.0	6.2	-9.2	12.2
従業員 （含臨時・パート）	今期	7.9	84.2	7.9	0.0
	前期	8.1	89.2	2.7	5.4
	今期－前期	-0.2	-5.0	5.2	-5.4
外部人材 （請負・派遣）	今期	5.9	94.1	0.0	5.9
	前期	0.0	94.1	5.9	-5.9
	今期－前期	5.9	0.0	-5.9	11.8
設備操業率	今期	15.0	60.0	25.0	-10.0
	前期	17.1	58.5	24.4	-7.3
	今期－前期	-2.1	1.5	0.6	-2.7
業況（自社）	今期	24.4	53.6	22.0	2.4
	前期	24.4	46.3	29.3	-4.9
	今期－前期	0.0	7.3	-7.3	7.3
	来期	14.6	61.0	24.4	-9.8
	来期－今期	-9.8	7.4	2.4	-12.2
資金繰り	今期	12.2	75.6	12.2	0.0
	前期	17.1	63.4	19.5	-2.4
	今期－前期	-4.9	12.2	-7.3	2.4
	来期	12.2	70.7	17.1	-4.9
	来期－今期	0.0	-4.9	4.9	-4.9

3 建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期0.0）→17.2（前期差17.2ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲34.5ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－13.3）→－24.2（前期差10.9ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比3.5ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－10.0）→－13.8（前期差3.8ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲17.3ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期66.7）→72.4（前期差5.7ポイント増）と上昇した。

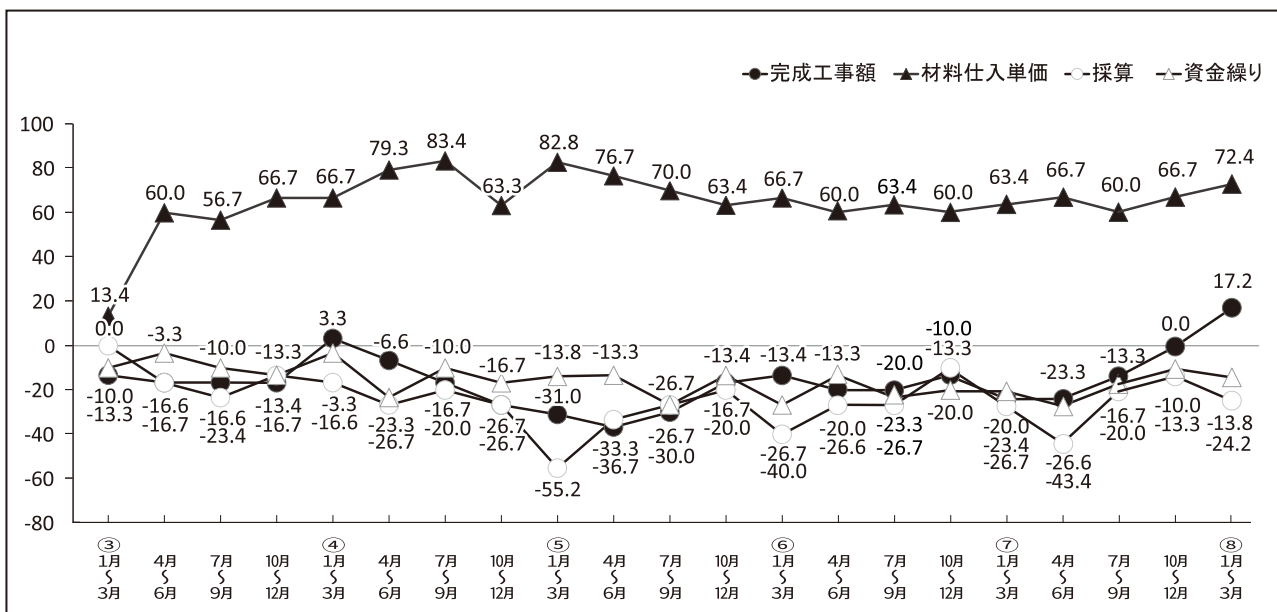
受注額（新規契約工事）」D I（増加－減少）は、（前期－6.6）→17.2（前期差23.8ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（25.0％）、第2位は「従業員の確保難」（12.5％）、第3位は「熟練技術者の確保難」、「材料費・人件費以外の経費の増加」、「請負単価の低下・上昇難」（8.3％）である。

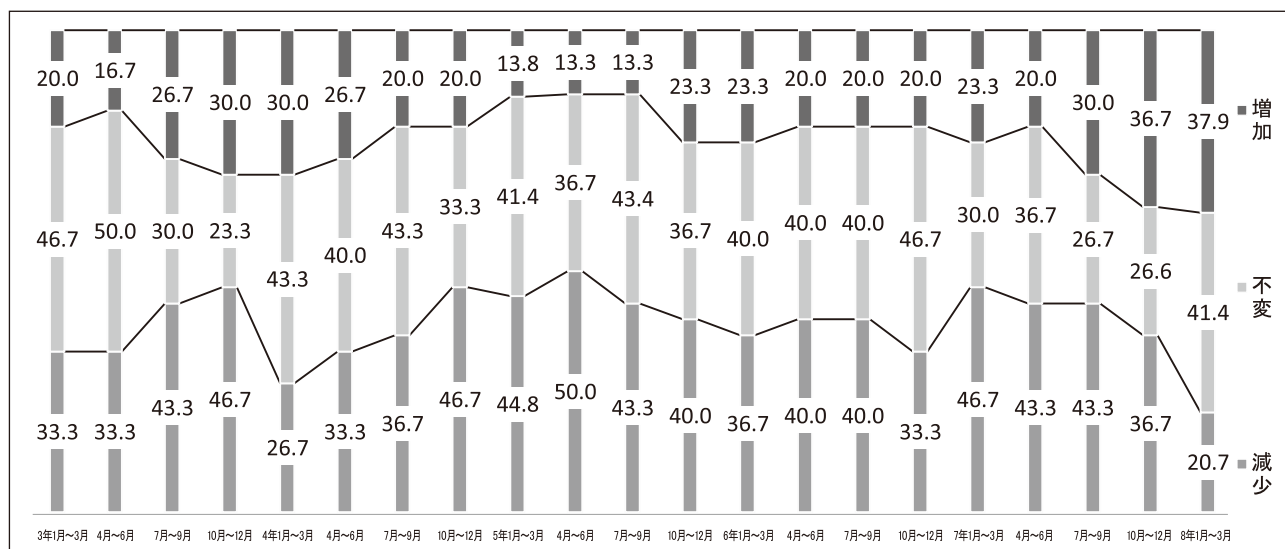
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

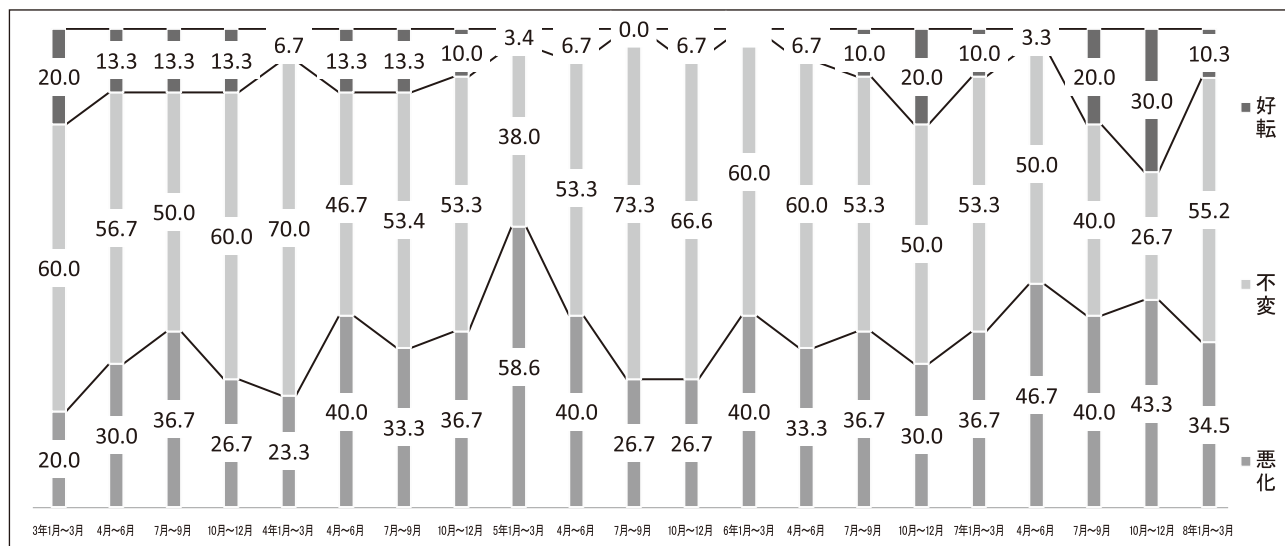


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

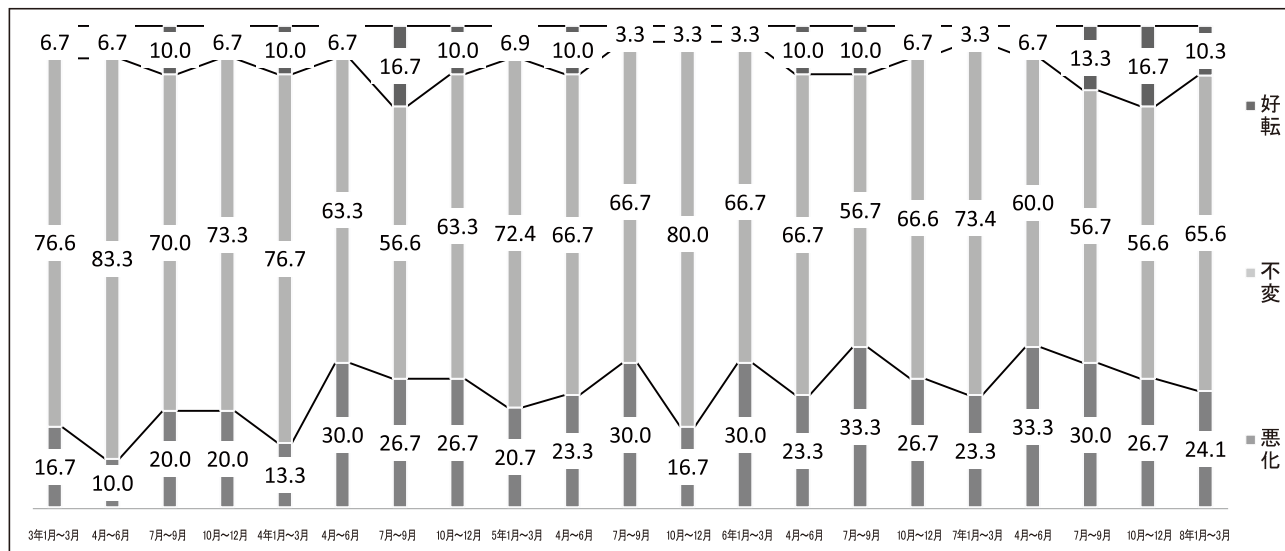
＜図3-2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図3-3＞（岡山県）採算の状況

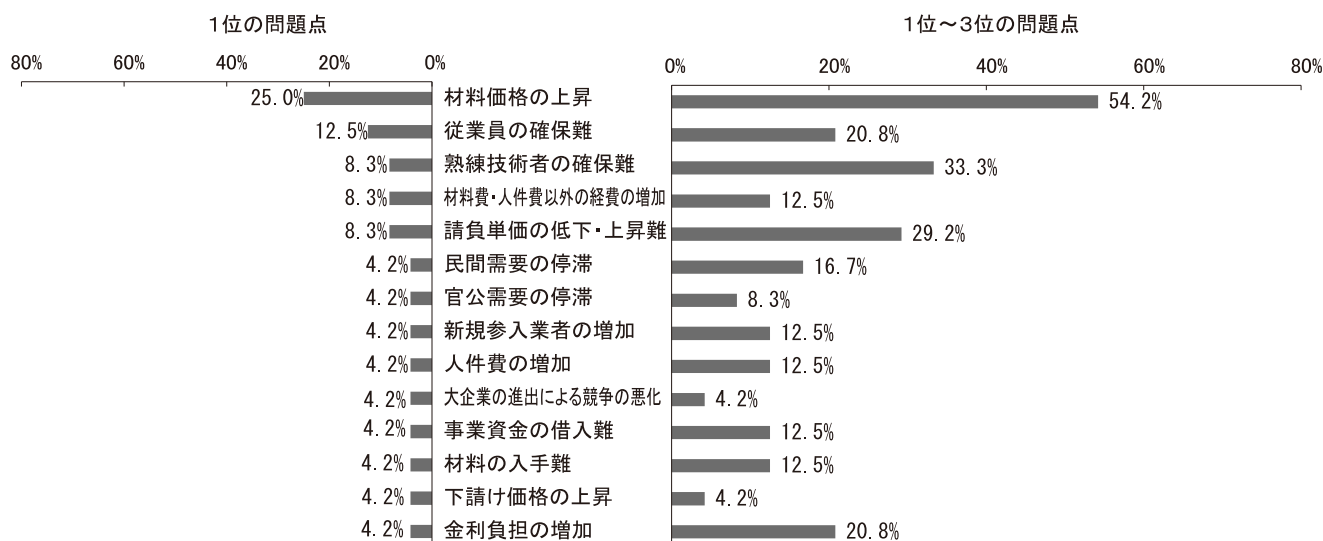


＜図3-4＞（岡山県）資金繰りの状況



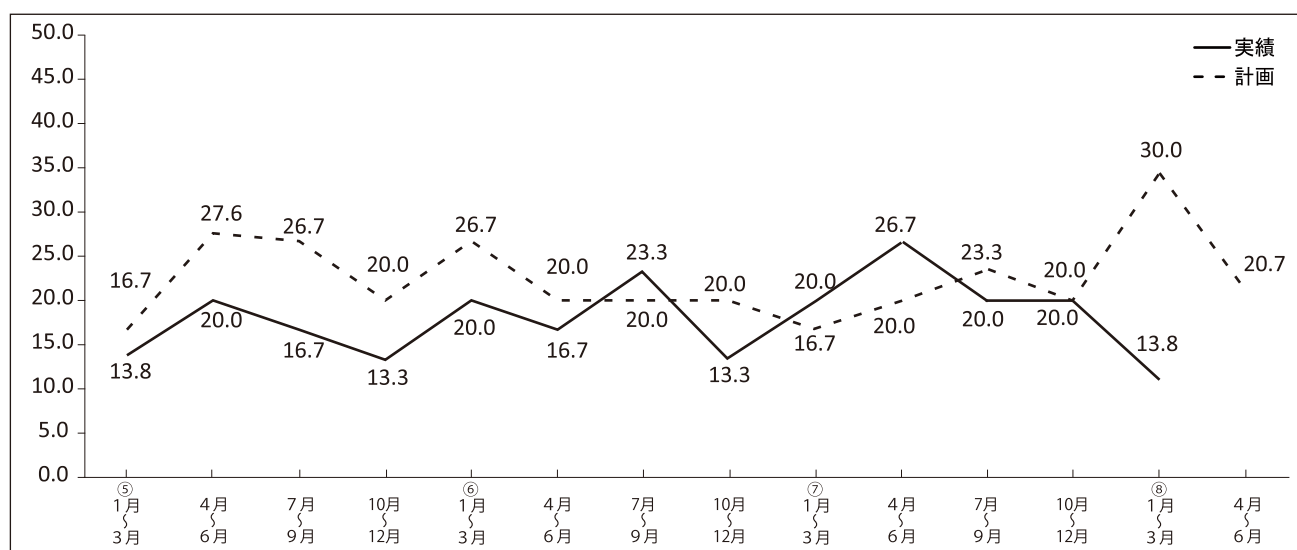
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

(%, 上段: 実施、下段: 計画)

	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月
実施した計画している	13.8 16.7	20.0 27.6	16.7 26.7	13.3 20.0	20.0 26.7	16.7 20.0	23.3 20.0	13.3 20.0	20.0 16.7	26.7 20.0	20.0 23.3	20.0 20.0	13.8 30.0	20.7
土地	25.0 20.0	16.7 25.0	60.0 25.0	50.0 16.7	16.7 12.5	40.0 33.3	14.3 33.3	25.0 0.0	16.7 20.0	12.5 16.7	16.7 14.3	16.7 33.3	25.0 11.1	16.7
建物	25.0 40.0	16.7 37.5	20.0 25.0	25.0 0.0	33.3 25.0	40.0 50.0	14.3 16.7	50.0 16.7	16.7 40.0	25.0 16.7	16.7 42.9	16.7 16.7	25.0 11.1	16.7
建設機械	25.0 60.0	16.7 25.0	0.0 37.5	50.0 50.0	0.0 37.5	40.0 33.3	28.6 16.7	50.0 33.3	50.0 40.0	37.5 33.3	16.7 28.6	16.7 16.7	25.0 33.3	33.3
車両・運搬具	25.0 40.0	83.3 50.0	40.0 37.5	25.0 16.7	33.3 25.0	0.0 33.3	57.1 33.3	25.0 33.3	33.3 40.0	37.5 50.0	66.7 57.1	50.0 66.7	50.0 66.7	50.0
付帯施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 0.0	16.7 0.0	16.7 0.0	25.0 0.0	16.7
OA機器	0.0 20.0	0.0 12.5	0.0 12.5	25.0 16.7	33.3 12.5	40.0 33.3	28.6 33.3	50.0 33.3	16.7 40.0	50.0 50.0	50.0 0.0	66.7 50.0	50.0 33.3	66.7
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 12.5	25.0 16.7	16.7 12.5	20.0 0.0	14.3 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	16.7 33.3	33.3
その他	75.0 0.0	16.7 12.5	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 25.0	0.0 33.3	28.6 33.3	0.0 33.3	33.3 20.0	12.5 16.7	16.7 14.3	0.0 16.7	0.0 11.1	0.0
実施していない計画していない	86.2 83.3	80.0 72.4	83.3 73.3	86.7 80.0	80.0 73.3	83.3 80.0	76.7 80.0	86.7 80.0	80.0 83.3	73.3 80.0	80.0 76.7	80.0 80.0	86.2 70.0	79.3

(5) 主要景況項目の概況

＜表３－２＞（岡山県）建設業（令和８年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	37.9	41.4	20.7	17.2
	前期	26.7	40.0	33.3	-6.6
	今期－前期	11.2	1.4	-12.6	23.8
完成工事額 (請負工事)	今期	37.9	41.4	20.7	17.2
	前期	36.7	26.6	36.7	0.0
	今期－前期	1.2	14.8	-16.0	17.2
	来期	17.2	48.3	34.5	-17.3
	来期－今期	-20.7	6.9	13.8	-34.5
材料仕入単価	今期	72.4	27.6	0.0	72.4
	前期	70.0	26.7	3.3	66.7
	今期－前期	2.4	0.9	-3.3	5.7
採算（経常利益）	今期	10.3	55.2	34.5	-24.2
	前期	30.0	26.7	43.3	-13.3
	今期－前期	-19.7	28.5	-8.8	-10.9
	来期	6.9	65.5	27.6	-20.7
	来期－今期	-3.4	10.3	-6.9	3.5
引合い	今期	14.3	67.8	17.9	-3.6
	前期	17.2	62.1	20.7	-3.5
	今期－前期	-2.9	5.7	-2.8	-0.1
契約残 (未消化工事高)	今期	10.3	62.1	27.6	-17.3
	前期	6.7	70.0	23.3	-16.6
	今期－前期	3.6	-7.9	4.3	-0.7
従業員 (含臨時・パート)	今期	3.7	74.1	22.2	-18.5
	前期	3.6	78.5	17.9	-14.3
	今期－前期	0.1	-4.4	4.3	-4.2
外部人材 (請負・派遣)	今期	9.1	59.1	31.8	-22.7
	前期	21.4	64.3	14.3	7.1
	今期－前期	-12.3	-5.2	17.5	-29.8
業況（自社）	今期	24.1	62.1	13.8	10.3
	前期	24.1	48.3	27.6	-3.5
	今期－前期	0.0	13.8	-13.8	13.8
	来期	17.2	58.7	24.1	-6.9
	来期－今期	-6.9	-3.4	10.3	-17.2
資金繰り	今期	10.3	65.6	24.1	-13.8
	前期	16.7	56.6	26.7	-10.0
	今期－前期	-6.4	9.0	-2.6	-3.8
	来期	3.4	62.1	34.5	-31.1
	来期－今期	-6.9	-3.5	10.4	-17.3

4 小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－16.6）→－29.1（前期差12.5ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲1.8ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－25.9）→－35.1（前期差9.2ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比1.8ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－16.6）→－21.8（前期差5.2ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期79.6）→61.8（前期差17.8ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期0.0）→3.7（前期差3.7ポイント増）と上昇した。

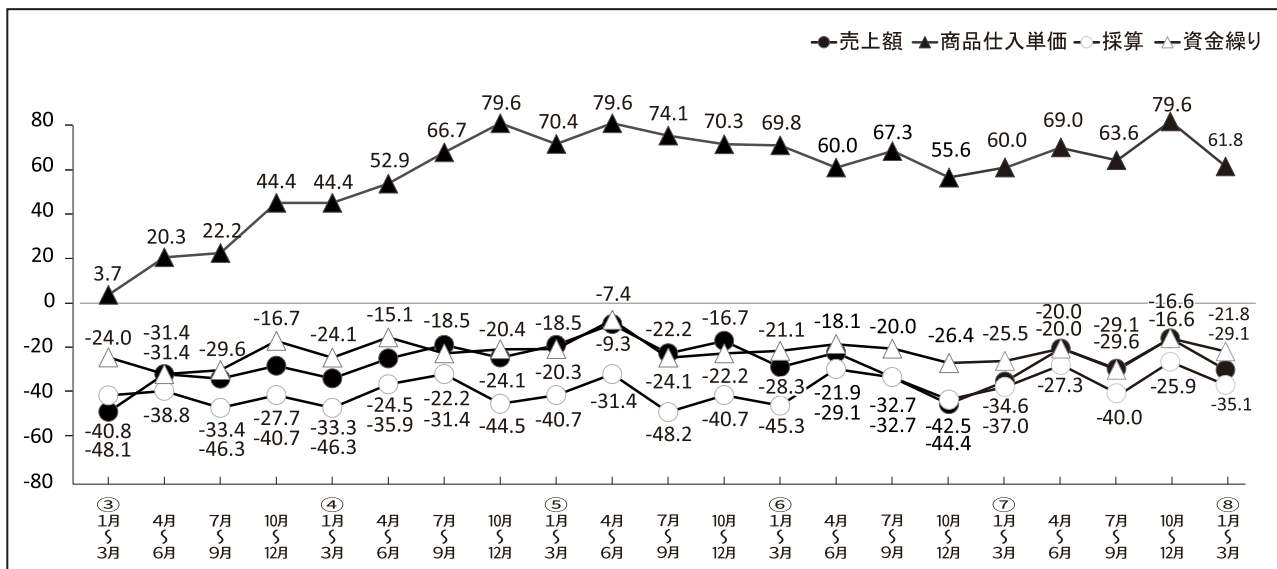
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－35.1）→－34.6（前期差0.5ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（23.4%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」（19.1%）、第3位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」（14.9%）である。

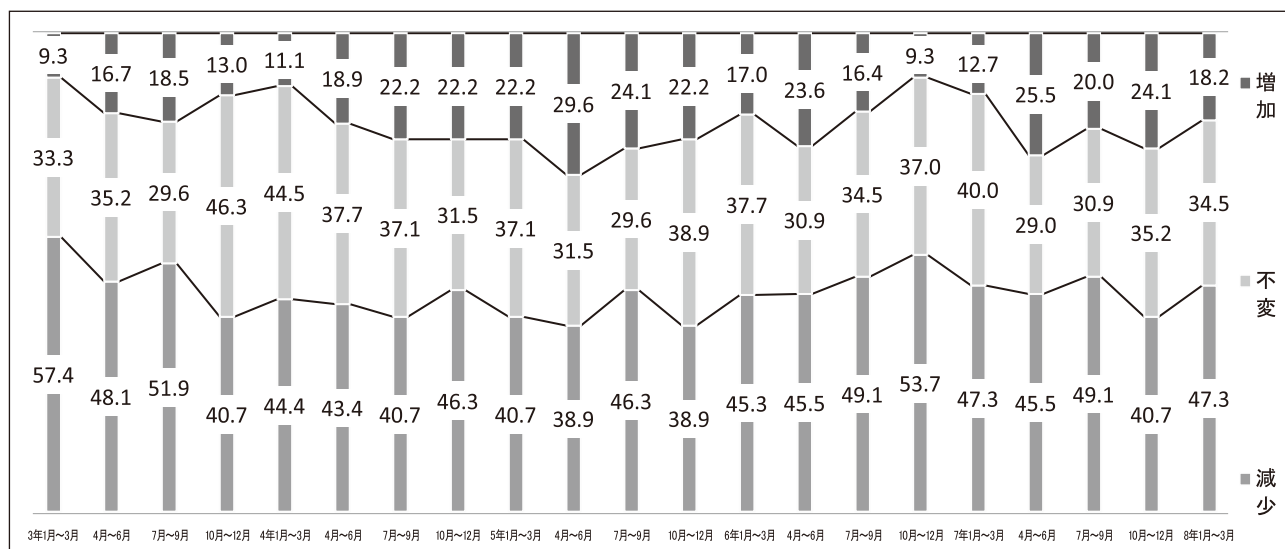
（1）主要項目の動き ―前年同期比―

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

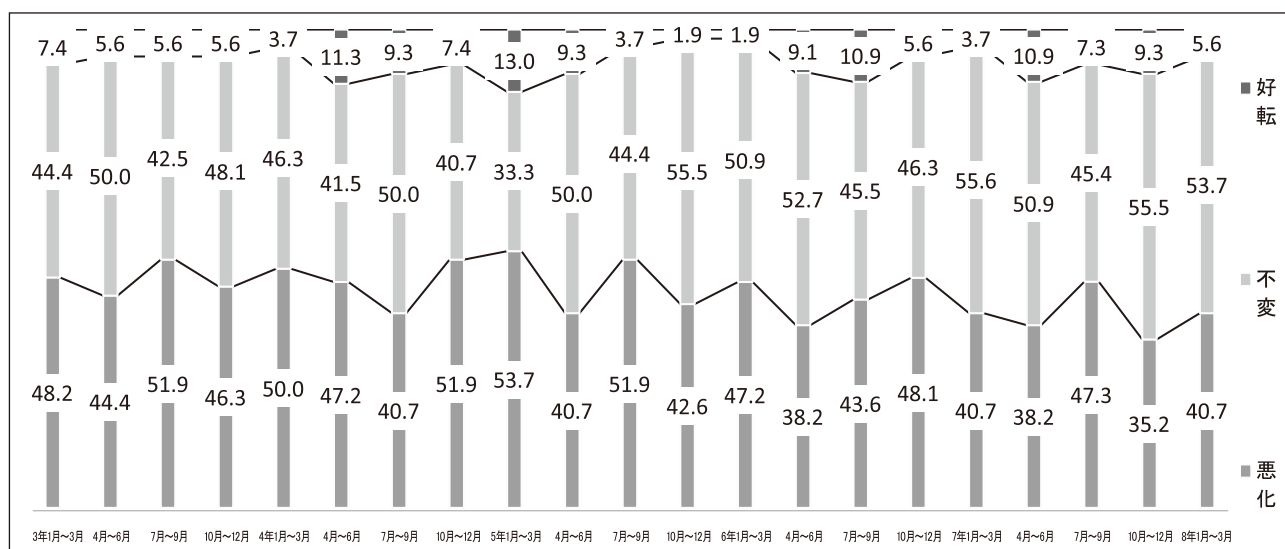


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

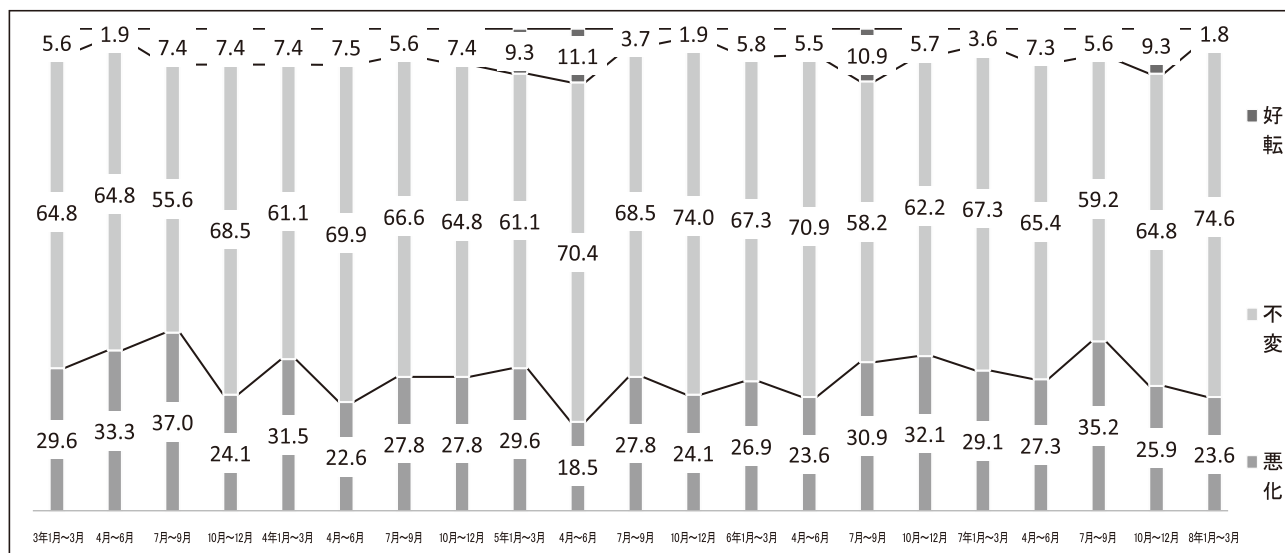
＜図4-2＞（岡山県）売上額の状況



＜図4-3＞（岡山県）採算の状況

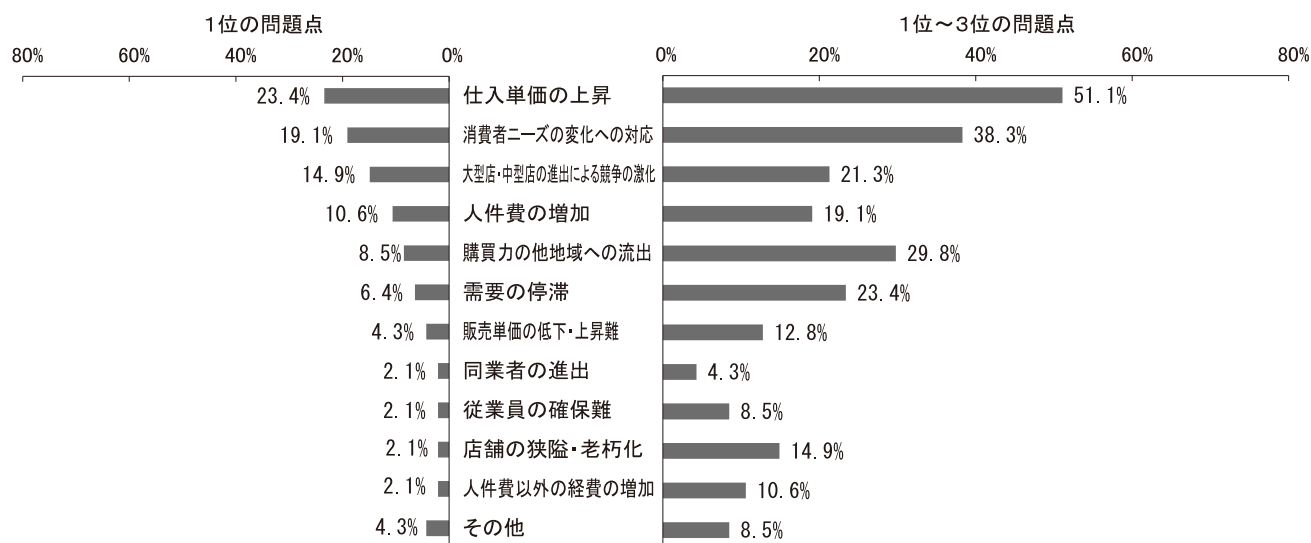


＜図4-4＞（岡山県）資金繰りの状況



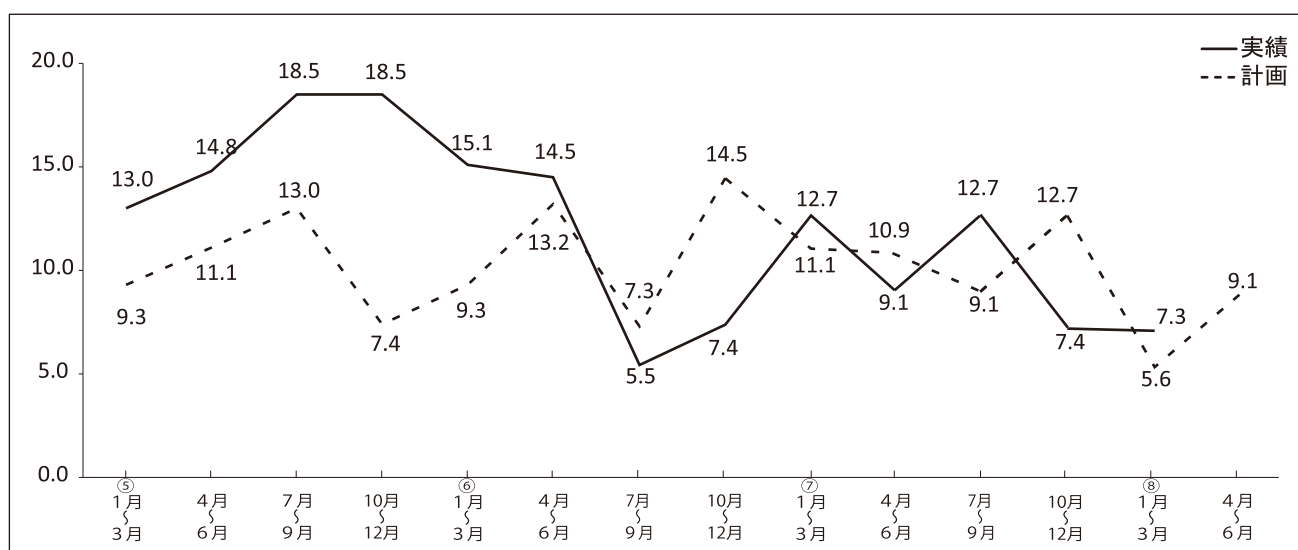
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

(%, 上段: 実施、下段: 計画)

	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月
実施した 計画している	13.0 9.3	14.8 11.1	18.5 13.0	18.5 7.4	15.1 9.3	14.5 13.2	5.5 7.3	7.4 14.5	12.7 11.1	9.1 10.9	12.7 9.1	7.4 12.7	7.3 5.6	9.1
土地	0.0 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 14.3	0.0 25.0	0.0 12.5	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	20.0
店舗	28.6 20.0	12.5 16.7	20.0 14.3	0.0 25.0	25.0 20.0	37.5 28.6	0.0 50.0	0.0 12.5	14.3 33.3	20.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0
販売設備	42.9 20.0	62.5 16.7	40.0 28.6	50.0 50.0	50.0 20.0	50.0 28.6	66.7 50.0	75.0 37.5	0.0 50.0	20.0 33.3	14.3 0.0	50.0 14.3	25.0 33.3	20.0
車両・運 搬具	28.6 0.0	37.5 16.7	20.0 28.6	30.0 25.0	0.0 40.0	25.0 14.3	33.3 25.0	0.0 12.5	14.3 16.7	40.0 50.0	57.1 14.3	25.0 14.3	25.0 33.3	20.0
付帯施設	14.3 40.0	12.5 0.0	20.0 0.0	30.0 0.0	12.5 20.0	25.0 0.0	0.0 50.0	0.0 0.0	28.6 0.0	0.0 0.0	0.0 40.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0
OA機器	42.9 0.0	12.5 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	0.0 20.0	25.0 14.3	0.0 25.0	25.0 25.0	28.6 16.7	0.0 16.7	14.3 40.0	25.0 57.1	0.0 66.7	20.0
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 20.0	0.0 33.3	0.0 28.6	20.0 25.0	25.0 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0 28.6	25.0 94.4	0.0
実施していない 計画していない	87.0 90.7	85.2 88.9	81.5 87.0	81.5 92.6	84.9 90.7	85.5 86.8	94.5 92.7	92.6 85.5	87.3 88.9	90.9 89.1	87.3 90.9	92.6 87.3	92.7 94.4	90.9

(5) 主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和８年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	18.2	34.5	47.3	-29.1
	前期	24.1	35.2	40.7	-16.6
	今期－前期	-5.9	-0.7	6.6	-12.5
	来期	12.7	43.7	43.6	-30.9
	来期－今期	-5.5	9.2	-3.7	-1.8
客単価	今期	25.5	52.7	21.8	3.7
	前期	22.2	55.6	22.2	0.0
	今期－前期	3.3	-2.9	-0.4	3.7
客数	今期	14.5	36.4	49.1	-34.6
	前期	13.0	38.9	48.1	-35.1
	今期－前期	1.5	-2.5	1.0	0.5
商品仕入単価	今期	67.3	27.2	5.5	61.8
	前期	81.5	16.6	1.9	79.6
	今期－前期	-14.2	10.6	3.6	-17.8
商品仕入額	今期	32.7	52.8	14.5	18.2
	前期	51.9	31.4	16.7	35.2
	今期－前期	-19.2	21.4	-2.2	-17.0
商品在庫数量	今期	5.7	73.5	20.8	-15.1
	前期	5.7	67.9	26.4	-20.7
	今期－前期	0.0	5.6	-5.6	5.6
採算（経常利益）	今期	5.6	53.7	40.7	-35.1
	前期	9.3	55.5	35.2	-25.9
	今期－前期	-3.7	-1.8	5.5	-9.2
	来期	3.7	59.3	37.0	-33.3
	来期－今期	-1.9	5.6	-3.7	1.8
従業員 （含臨時・パート）	今期	0.0	86.4	13.6	-13.6
	前期	4.5	88.7	6.8	-2.3
	今期－前期	-4.5	-2.3	6.8	-11.3
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	89.5	10.5	-10.5
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	-10.5	10.5	-10.5
業況（自社）	今期	3.8	56.6	39.6	-35.8
	前期	9.3	51.8	38.9	-29.6
	今期－前期	-5.5	4.8	0.7	-6.2
	来期	1.9	66.0	32.1	-30.2
	来期－今期	-1.9	9.4	-7.5	5.6
資金繰り	今期	1.8	74.6	23.6	-21.8
	前期	9.3	64.8	25.9	-16.6
	今期－前期	-7.5	9.8	-2.3	-5.2
	来期	1.8	74.6	23.6	-21.8
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0

5 サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」D I (増加－減少)は、(前期－9.3)→－22.2(前期差12.9ポイント減)と減少した。来期のD I (増加－減少)は、今期比▲1.9ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化)は、(前期－11.1)→－18.5(前期差7.4ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲7.9ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化)は、(前期－7.4)→－11.3(前期差3.9ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲1.9ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価(材料等)」D I (上昇－低下)は、(前期50.9)→50.0(前期差0.9ポイント減)と低下した。

「客単価」D I (上昇－低下)は、(前期12.9)→－7.4(前期差20.3ポイント減)と低下した。

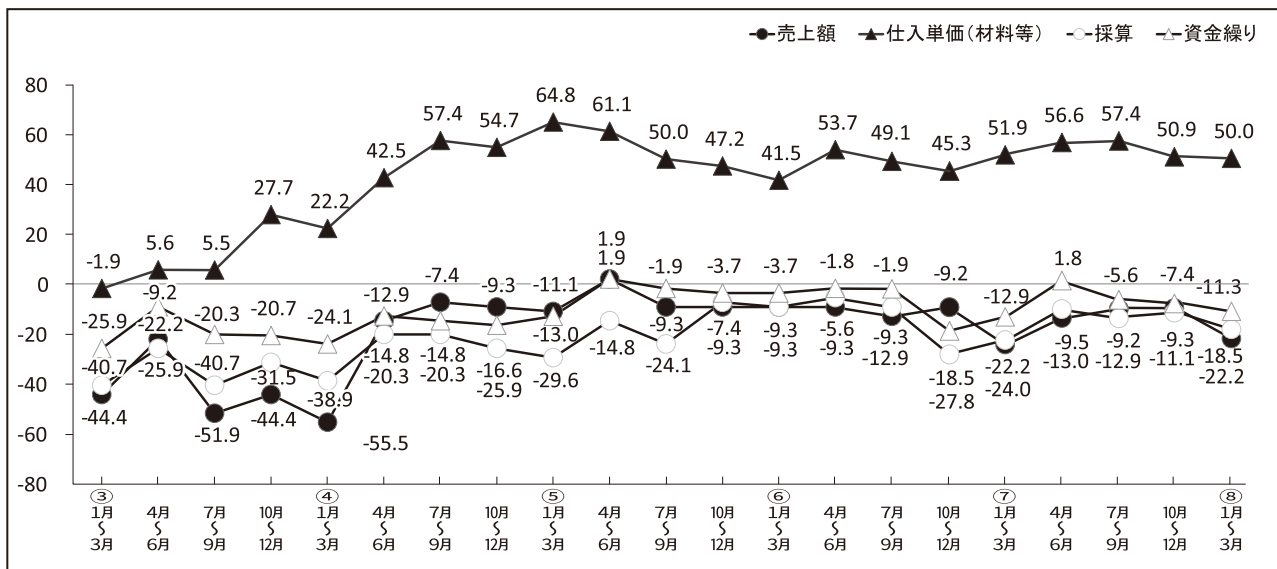
「利用客数」D I (増加－減少)は、(前期－9.3)→－20.4(前期差11.1ポイント減)と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「利用者ニーズの変化」(24.4%)、第2位は「材料等仕入単価の上昇」、「需要の停滞」(12.2%)、第3位は「人件費以外の経費の増加」、「従業員の確保難」、「熟練従業員の確保難」(7.3%)である。

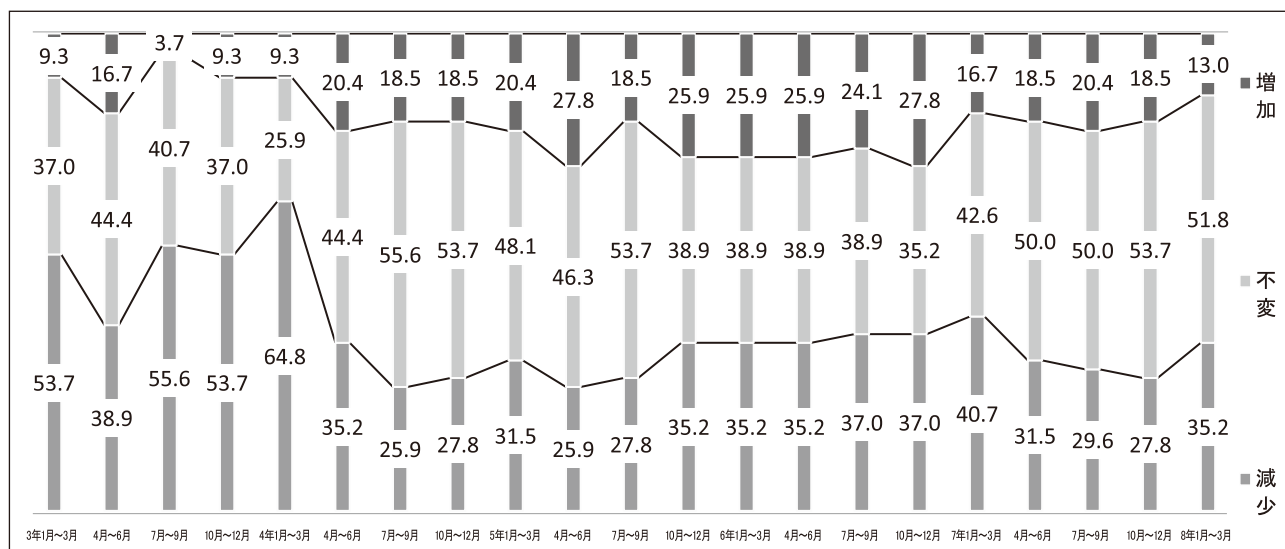
(1) 主要項目の動き ―前年同期比―

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

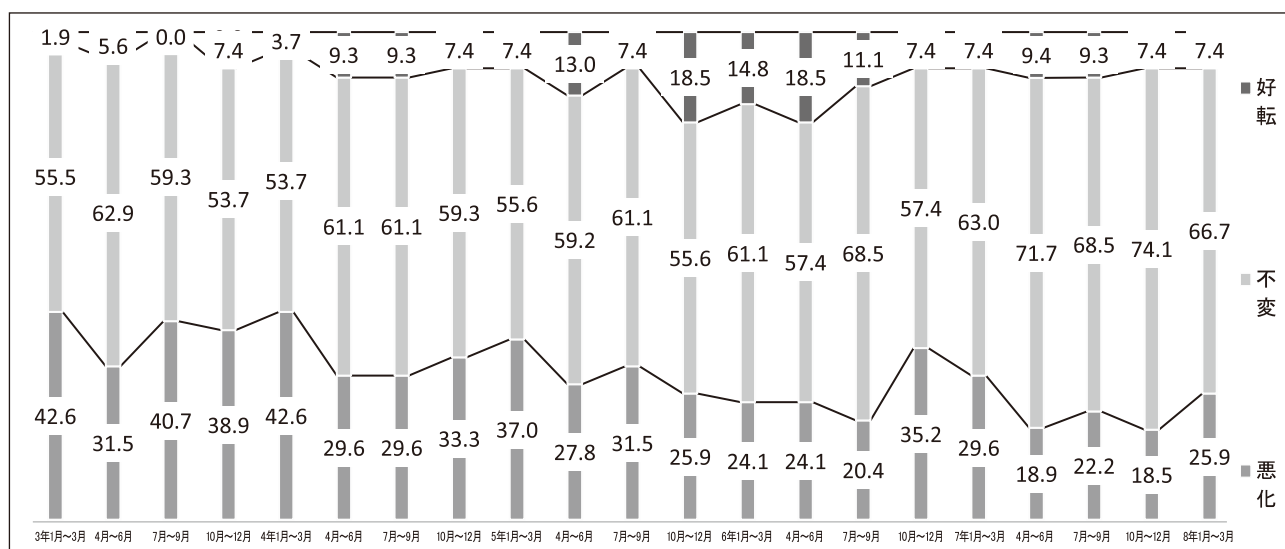


(2) 主要3項目の状況 —前年同期比—

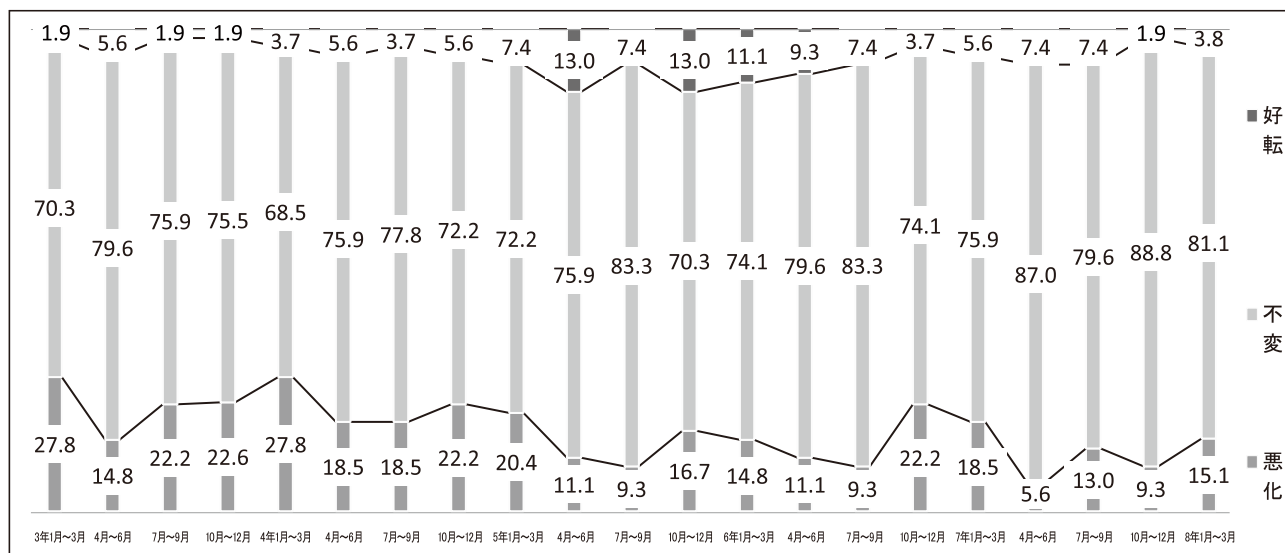
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況

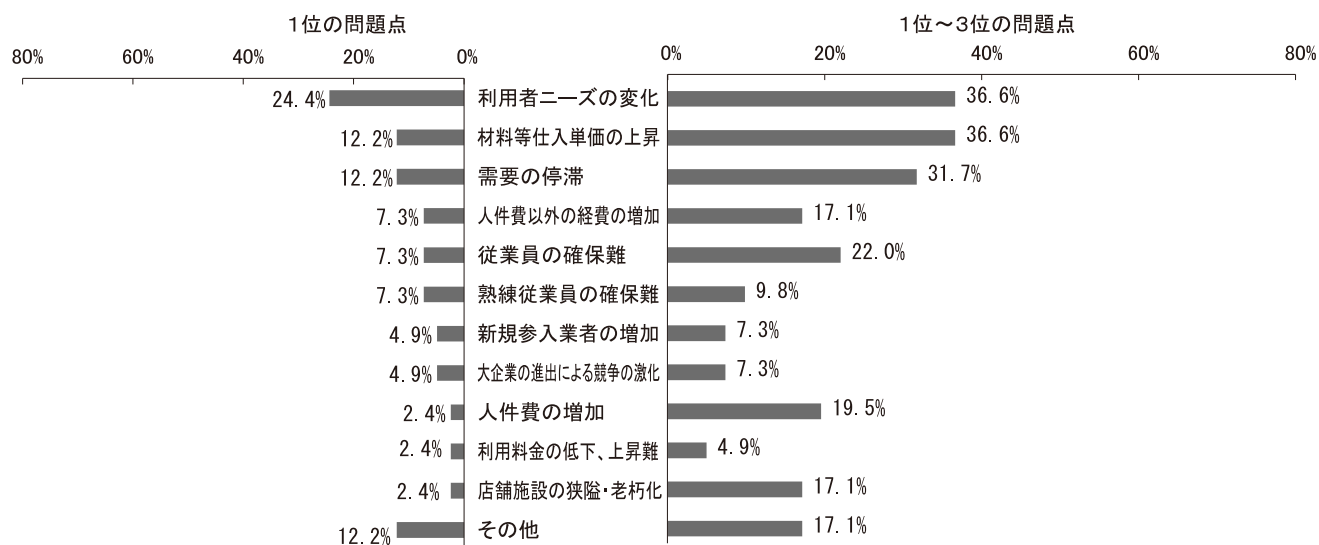


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況



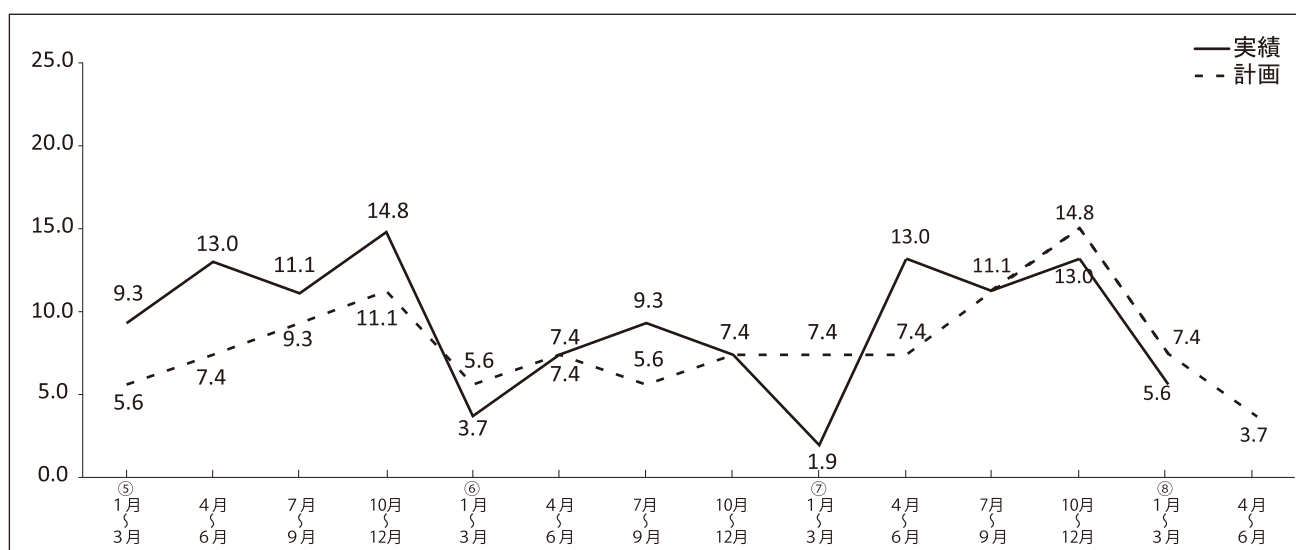
(3) 経営上の問題点の状況

＜図5－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5－1＞（岡山県）新規設備投資

(%, 上段: 実施、下段: 計画)

	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月
実施した 計画している	9.3 5.6	13.0 7.4	11.1 9.3	14.8 11.1	3.7 5.6	7.4 7.4	9.3 5.6	7.4 7.4	1.9 7.4	13.0 7.4	11.1 11.1	13.0 14.8	5.6 7.4	3.7
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
建物	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 40.0	12.5 33.3	0.0 33.3	0.0 50.0	0.0 33.3	25.0 25.0	0.0 25.0	14.3 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
サービス	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	25.0 33.3	50.0 33.3	25.0 50.0	20.0 33.3	0.0 25.0	0.0 0.0	14.3 75.0	0.0 50.0	28.6 87.5	66.7 75.0	100.0
車両・運 搬具	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	50.0 0.0	20.0 33.3	25.0 0.0	100.0 25.0	0.0 0.0	0.0 16.7	14.3 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0
付帯施設	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	12.5 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 50.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
OA機器	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	25.0 16.7	0.0 33.3	25.0 0.0	20.0 0.0	50.0 50.0	0.0 50.0	57.1 25.0	50.0 0.0	28.6 12.5	66.7 50.0	100.0
福利厚生 施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
その他	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	33.3 16.7	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
実施していない 計画していない	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	85.2 88.9	96.3 94.4	92.6 92.6	90.7 94.4	92.6 92.6	98.1 92.6	87.0 92.6	88.9 88.9	87.0 85.2	94.4 92.6	96.3

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和８年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	13.0	51.8	35.2	-22.2
	前期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	今期－前期	-5.5	-1.9	7.4	-12.9
	来期	3.7	68.5	27.8	-24.1
	来期－今期	-9.3	16.7	-7.4	-1.9
客単価	今期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	前期	22.2	68.5	9.3	12.9
	今期－前期	-12.9	5.5	7.4	-20.3
利用客数	今期	14.8	50.0	35.2	-20.4
	前期	14.8	61.1	24.1	-9.3
	今期－前期	0.0	-11.1	11.1	-11.1
仕入単価（材料等）	今期	50.0	50.0	0.0	50.0
	前期	50.9	49.1	0.0	50.9
	今期－前期	-0.9	0.9	0.0	-0.9
採算（経常利益）	今期	7.4	66.7	25.9	-18.5
	前期	7.4	74.1	18.5	-11.1
	今期－前期	0.0	-7.4	7.4	-7.4
	来期	3.8	66.0	30.2	-26.4
	来期－今期	-3.6	-0.7	4.3	-7.9
従業員 （含臨時・パート）	今期	0.0	87.5	12.5	-12.5
	前期	2.4	88.1	9.5	-7.1
	今期－前期	-2.4	-0.6	3.0	-5.4
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
業況（自社）	今期	5.7	71.7	22.6	-16.9
	前期	9.3	72.2	18.5	-9.2
	今期－前期	-3.6	-0.5	4.1	-7.7
	来期	7.4	72.2	20.4	-13.0
	来期－今期	1.7	0.5	-2.2	3.9
資金繰り	今期	3.8	81.1	15.1	-11.3
	前期	1.9	88.8	9.3	-7.4
	今期－前期	1.9	-7.7	5.8	-3.9
	来期	1.9	83.0	15.1	-13.2
	来期－今期	-1.9	1.9	0.0	-1.9